



## INFORMATION



閉館時間が変わります！

10/1(金)より

平日 8:30~18:30

(土曜日は変更なし)

## 英語多読キャンペーンが始まりました！

【期間：10/1~11/30】

### 多読リーディングマラソン 4,219語を読み切ろう!!

7kmマラソン 42.195km ⇒ 4219語でゴール!

まずは図書館で**エントリーシート**を受け取って簡単な説明を聞いて下さいね。



参加者には抽選で賞品を進呈！  
はじめるなら、今がチャンス!!



## レイアウトが変わりました！

「映画・ドラマ化原作コーナー」と「早稲田文学コーナー」が文庫1の棚に引っ越しました！  
閲覧室に入るとすぐ見える位置にありますので、是非チェックしてみてくださいね。



メディアを賑わせていた総裁選も終わりましたね。みなさんの予想はどうでしたか？「えっ、こんなにテレビで討論会とかやってるのに、国民は投票しないの？」など今更聞けない政治についての疑問はもちろん、これから社会に出ていく年代にはぜひとも考えてもらいたい問題についてピックアップしてみました。



まずはおさらいしてみよう！

ホントにわかりやすいです！

『池上彰のみんなで考えよう 18歳からの選挙 1~4』池上 彰 監修/文溪堂



選挙についてしっかり学び、正しく知って、かしこい有権者になろう。1：なぜ選挙権が18歳に引き下げられたか、選挙の種類と方法、議会のしくみなどを。2：選挙区の種類、政党と選挙、近代の選挙のあゆみ、外国の選挙を。3：選挙公約、選挙運動、投票、選挙違反などを。4は、若い人が投票にいかない現状や、ネット選挙のしくみ、模擬選挙などを、写真やイラストとともに紹介。

選挙のしくみがなんとなくわかったら次はこれも読んでみて！『池上彰のあした選挙へ行くまえに』池上 彰/河出文庫・『投票に行きたくなる国会の話』政野 淳子/ちくまプリマー新書

これでニュースがわかりやすくなります！

『今さら聞けない！政治のキホンが2時間で全部頭に入る』馬屋原 吉博/すばる舎

通常国会、比例代表制、官房長官、審議会、憲法改正…新聞やテレビのニュースで、なんとなく見たことはあっても、結局それが何なのか、何のためにあるのかまでは説明できない政治の基本から、教科書に書いてあるレベルの「政治」まで、体系的にわかりやすくカリスマ社会科講師が解説します！



国会中継も楽しんでみましょう！

『図解 国会の楽しい見方』



時事通信社政治部 監修/東京書籍  
国会中継や政治のニュースをTVで見ているとき、ときどき不意に生じる素朴な疑問を、サッと参照することでサクッと解決してくれるハンドブック。中学公民で習ったのに忘れてしまっていることや、そもそも

習っていないのでわからない政治の裏側まで、この一冊があれば、もう困らない！

日本の政治、これでいいの？

やっぱり池上さんに聞いてみよう！

『池上彰の政治の学校』池上 彰/朝日新書



「票集め」に走る政治家と、「幸せの青い鳥」を求める国民。今の政治の問題点は何なのか？ 国会、政党、選挙、官僚制など政治の基礎から、混迷する現在の政局まで、池上彰がわかりやすく解説する。

すべてのスタートは憤りから…

『学校が教えないほんとうの政治の話』



斎藤 美奈子/ちくまプリマー新書  
保守って何？ リベラルって何？ そしてあなたはどっち？ 体制派と反体制派、資本家と労働者、右翼と左翼…。さまざまな「2つの選択肢」を示し、自分の政治的な立ち位置の見つけ方を指南する実践的政治入門。

みんなで一緒に考えよう！

『不安な個人、立ちすくむ国家』



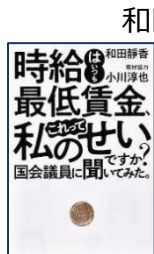
経産省若手プロジェクト/文藝春秋  
経産省若手官僚が現代日本を分析。日本が立ち向かうべき課題「富の創造と分配」「セーフティネット」「国際秩序・安全保障」についてレポートする。養老孟司らとの座談会、プロジェクトメンバーへのインタビューも収録。

憲法についてもおさらいしておこう！

『日本国憲法を口語訳してみたら』塚田 薫(著)・長峯 信彦(監修)/幻冬舎文庫

いつ景気はよくなるの？

『時給はいつも最低賃金、これって私のせいですか？ 国会議員に聞いてみた。』



和田 静香・小川 淳也(取材協力)/左右社  
息が詰まるほど不安で苦しい生活が続くのは「私のせい」？ 国会議員・小川淳也に、ライターのと田静香が、生きづらさの原因を直接ぶつめた建前なしの政治問答。お金、住まい、税金、働き方、ジェンダーなど、人それぞれが抱える悩みを政治の力を使って解決へ導く一冊。

日銀と国民の関係性はこうらしい…

『給料低いのぜーんぶ「日銀」のせい』

高橋 洋一/ワニブックス PLUS 新書

日本はまだだみたいです…

『女たちのポリティクス 台頭する世界の女性政治家たち』ブレイディみかこ/幻冬舎新書



近年、世界中で多くの女性指導者が生まれている。アメリカ初の女性副大統領となったカマラ・ハリスに、コロナ禍で指導力を発揮するメルケル(ドイツ)、蔡英文(台湾)ら各国首脳たち。政治という究極の男社会で、彼女たちはどのように闘い、上り詰めていったのか。その政治的手腕を激動の世界情勢と共に解き明かす。

こちらもおわせて読んでみてください。

『女性のいない民主主義』前田 健太郎/岩波新書

番外編…日本はまだフィクションの世界？

『総理の夫』原田 マノ/実業之日本社文庫



日本初の女性総理・相馬凜子が誕生し、鳥類研究家の夫・日和は妻を支えようと決意する。だが国民目線の政策には、政財界のおじさん連中からやっかみの嵐。凜子の理想は実現するのか？

いかがでしたか？ ここにあげたのは、ほんの一例。特集コーナーには簡単にわかりやすく説明しているものから、ひとつの話題について深く掘り下げているものまで、色々取り揃えています。ちょっとでも政治に関心をもったあなた！是非図書館に足を運んでくださいね。

